

5.1.2_L2-Tech認証製品詳細（認証申請/審査）ステップ4（操作手順書P58）、5.2.2_L2-Tech認証製品（認証申請一括登録）ステップ4（操作手順書P64~66）で御入力が必要な項目について、以下を参考に御入力をお願いいたします。

御入力項目	必須/任意	説明	御入力例
郵便番号	必須	担当者の所属先の郵便番号を、 半角 、" " 入りで必ず記入してください。	100-6390
住所(担当)	必須	担当者の所属先の住所を必ず記入してください。	東京都千代田区丸の内2-4-1 丸の内ビルディング
部署	必須	担当者の所属部署を必ず記入してください。	パブリックセクター
担当者	必須	担当者の氏名を必ず記入してください。	恵瑠通太郎
電話番号	必須	担当者と連絡が取れる電話番号を、 半角 、" " 入りで必ず記入してください。	03-6867-XXXX
FAX	任意	担当者で連絡が取れるFAXを、 半角 、" " 入りで記入してください。	03-6867-0000
E-mail	必須	担当者で連絡が取れるメールアドレスを必ず記入してください。	l2-tech@****.co.jp
L2-Tech水準表情報No.	必須	水準表に記載されたL2-Tech水準表情報No.を必ず記入してください。	S-001774
製品名	必須	申請製品の製品名を必ず記入してください。	ガスヒートポンプαシリーズ
型番	必須	申請製品の型番を必ず記入してください。 ※下記「申請方式 親/派生」が「派生」の場合、申請数が増える際は「A00-001~A99-999」や「A-(X/Y/Z)-(100/200/300/400/500)」等、 まとめて記入することを可能とする。	A-450α
計算方法 準拠する規格	必須	性能(値)の計算に当たって準拠した規格の名称を必ず記入してください。	JISB8627:2015
試験条件 準拠する規格	必須	性能試験の実施に当たって準拠した規格の名称を必ず記入してください。	JISB8627:2015
親型番	派生型番の場合必須	下記「申請方式 親/派生」が「派生」の場合、親型番を必ず記入してください。	
派生型番	派生型番の場合必須	下記「申請方式 親/派生」が「派生」の場合、「型番(「親型番」ではなく「型番」)」と同じ内容を必ず記入してください。	
理由	派生型番の場合必須	下記「申請方式 親/派生」が「派生」の場合、色違い等、派生型番である理由を必ず記入してください。申請方式を必ず選択してください。	
申請方式 親/派生	必須	※「派生」は、水準表のクラス、下記「性能(値)」が既出の型番(「親」)と一致するものを指す。 ※「派生」を選択した場合、別紙3を提出すること(下記「申請方式 通常/簡易」が「簡易」で、前回認証された型番であれば不要)。	親
申請方式 通常/簡易	必須	申請方式を必ず選択してください。	通常
商用化確認資料ファイルNo.	商用化確認資料を提出する場合必須	商用化確認資料のファイルNo.を「商用No.(半角数字)」と記入してください。その際、提出するファイル名も同様にしてください。 ※商品化確認資料と性能確認資料を同一の書類で提出可能な際は、「商用No.(半角数字)_性能No.(半角数字)」と記載する事	商用1
商用化確認資料URL	商用化確認資料を提出する場合必須	確認資料のURLを必ず付記すること。 Web上で確認できない資料である場合は、事務局に相談すること。	http://www.XXX
性能(値)	必須	上記「性能確認資料」に記載された、製品の性能を示す数値を、必ず記入してください。	1.39
性能確認資料ファイルNo.	性能確認資料を提出する場合必須	性能確認資料のファイルNo.を「性能No.(半角数字)」と記入してください。その際、提出するファイル名も同様にしてください。 ※商品化確認資料と性能確認資料を同一の書類で提出可能な際は、「商用No.(半角数字)_性能No.(半角数字)」と記載する事	性能1
性能確認資料URL	性能確認資料(試験結果報告書を除く)を提出する場合必須	確認資料のURLを必ず付記すること。 Web上で確認できない資料である場合は、事務局に相談すること。	http://www.OOO
原理・しくみ確認資料ファイルNo.	原理・しくみ確認資料を提出する場合必須	原理・しくみ確認資料のファイルNo.を「原理No.(半角数字)」と記入してください。その際、提出するファイル名も同様にしてください。	原理1
原理・しくみ確認資料URL	原理・しくみ確認資料を提出する場合必須	確認資料のURLを必ず付記すること。 Web上で確認できない資料である場合は、事務局に相談すること。	http://www.---
製品の特徴	必須	認証された場合、認証製品一覧の情報として公表される製品の特徴を 原則200文字以内 で必ず記入してください。	室外機の圧縮機をガスエンジンで駆動し、ヒートポンプ運転によって冷暖房を行う空調システムであり、本製品はXXXにより、環境負荷の削減を実現している。
問合せ先 部署	必須	認証された場合、認証製品一覧の情報として公表される連絡先の部署名を必ず記入してください。	お客様サポート室
問合せ先 担当者	必須	認証された場合、認証製品一覧の情報として公表される連絡先の担当者名を必ず記入してください。	お客様サポート担当
問合せ先 電話番号	必須	認証された場合、認証製品一覧の情報として公表される連絡先の電話番号を 半角 、" " 入りで必ず記入してください。	03-6867-****
問合せ先 E-mail	必須	認証された場合、認証製品一覧の情報として公表される連絡先のE-mailアドレスを必ず記入してください。	support@****.co.jp
問合せ先 URL	必須	申請製品が紹介されているホームページのURLを必ず記入してください。	http://www.****

プラットフォーム_操作手順書の補足事項

操作手順書の補足事項を2点挙げる。

- ①1申請者につき、1認証製品申請No.
- ②ファイル添付 (画像除く) はZIP等の圧縮ファイルを利用すると便利

①1申請者につき、1認証製品申請No.

●個別登録で申請する場合

5.1.1_L2-Tech認証製品情報 (認証申請/審査) ステップ2 (操作手順書P56) は必ず1申請者につき、1回の実施としてください。

※ステップ2の実施後、ステップ3、ステップ4へは、5.2.4_L2-Tech認証製品情報 (認証申請/審査) ステップ3 (操作手順書P70) からアクセス可能

ステップ2 L2-Tech 認証製品情報 (認証申請/審査) の編集画面
申請者情報を入力します。

No	説明
(1)	必要情報の入力を行います。「団体名」「住所 (本社)」は自動的に初期値がセットされますが必要に応じて変更してください。
(2)	入力した内容を保存し、参照画面に遷移します。 添付ファイルがある場合は、保存後の参照画面から登録して下さい。

1申請者
1回限り

●一括登録で申請する場合

5.2.2_L2-Tech認証製品 (認証申請一括登録) ステップ6 (操作手順書P68) は必ず1申請者につき、1回の実施としてください。

※ステップ6の実施後、修正や追加が必要となった場合は、5.2.4_L2-Tech認証製品情報 (認証申請/審査) ステップ3 (操作手順書P70) から実施

※100型番より多く申請する場合は例外とし、複数回の実施を認めます (一括登録1回あたり100型番までしか申請できないため)

ステップ6 L2-Tech 認証製品 (認証申請一括登録) 画面
CSVファイルを選択し、エラーチェック後に取り込みを行います。

No	説明
(1)	【参照】 ボタンをクリックし作成した CSV ファイルを選択します。
(2)	【ファイルチェック】 をクリックすることで CSV ファイルのエラーチェックが行われます。エラーが発生した場合、画面下部にエラー内容が表示されますので CSV ファイルの修正を行ってください。
(3)	エラーがない場合、「取り込み可否」が可となりますので【データ取り込み】 ボタンをクリックして取り込み処理を実行してください。
(4)	取り込みが成功した場合には取り込み件数が表示され、エラーの場合はエラー内容が表示されます。

1申請者
1回限り

②ファイル添付 (画像除く) はZIP等の圧縮ファイルを利用すると便利

5.1.1_L2-Tech認証製品情報 (認証申請/審査) ステップ3 (操作手順書P57) 、5.2.4_L2-Tech認証製品情報 (認証申請/審査) ステップ3 (操作手順書

P70) で、ファイル添付を実施する際、ZIP等の圧縮ファイルを利用することで、複数ファイルを1回でアップロード可能。

ステップ3 L2-Tech 認証製品情報 (認証申請/審査) の編集画面
ファイルを添付します。

【保存】 ボタンをクリック後、入力内容が参照状態で表示されます。この画面からファイルの添付を行うことができます。

No	説明
(1)	「L2-Tech 認証製品申請 No.」は保存時に自動採番された No.が表示されます。
(2)	【ファイル添付】 ボタンをクリックすることでファイルを添付する事ができます。ファイル添付の方法については、「2.6 添付ファイルの登録・編集・参照・削除」を参照してください。
(3)	【新規 L2-Tech 認証製品詳細 (認証申請/審査)】 ボタンをクリックすることで認証製品申請登録画面に遷移します。

ステップ3 L2-Tech 認証製品情報 (認証申請/審査) の詳細画面
ファイルを添付します。

No	説明
(1)	【ファイル添付】 ボタンをクリックすることでファイルを添付する事ができます。ファイル添付の方法については、「2.6 添付ファイルの登録・編集・参照・削除」を参照してください。

圧縮
ファイル
での
登録が
便利

英数字および記号に関しては、必ず半角で記載すること

2017年 8月 1日

環境省
地球温暖化対策事業室長 殿

押印済のPDFを添付する

〒100-6390 東京都千代田区丸の内2-4-1
デロイト株式会社
代表取締役社長 等松太郎

代表権を有する者(主
に代表取締役)の名
前及び押印

デロイト
株式会社
代表取締役
社長
等松太郎

2017年度夏L2-Tech認証 申請書

「2017年度夏L2-Tech認証実施要領」に基づき、申請いたします。
なお、上記実施要領及び「L2-Tech認証制度 実施規則」
の内容を確認のうえ、これに従うことを誓約いたします。

【御提出先】

「L2-Tech情報プラットフォーム」(<http://l2-tech.force.com/>)

【お問合せ先】

デロイトトーマツ コンサルティング 合同会社

パブリックセクター(担当:藤富・村上・石津)

「平成29年度 L2-Tech事務局」

〒100-6390 東京都千代田区丸の内2-4-1 丸の内ビルディング

TEL:03-6867-8916 (受付時間:平日9:30~17:30まで)

E-mail:l2-tech@tohmatu.co.jp

EXCELを添付する

2017年 8月 1日

環境省
地球温暖化対策事業室長 殿

記入欄は必要に応じて追加してください

2017年度夏L2-Tech認証 計算方法・試験条件に関する誓約書

下記の通り誓約いたします。

■評価方法(計算方法)

以下の型番については、下表の評価方法に準じた計算方法に従って性能を算出しています。

性能確認資料にL2-Tech水準表と同一の計算方法が記載されていない(年度も含む)場合に記入

規格は年度まで正確に記入する

型番	規格
A-450 α 、 A-160 α	JISB8627:2015

■評価方法(試験条件)

以下の型番については、下表の評価方法に準じた試験条件に従って性能を算出しています。

型番	規格
A-450 α 、 A-160 α	JISB8627:2015

※派生型番に関しては記入不要(親型番の誓約のみでよい)

マークは蛍光ペン等、手書き可

αシリーズ

提出ができない場合、別紙1にて商用化確認を行う必要あり

		タイプ			
容量	280	450	710	850	
相			25	30	
<p>該当する型番にマーク (プラットフォームに記入されている型番と完全に一致しない場合、商用化確認資料として認められない)</p>					
標準仕様	<u>A-280α</u>	A-450α	A-710α	A-850α	
塩害仕様	A-280β	A-450β	<u>A-710β</u>	<u>A-850β</u>	
特別仕様	A-280γ				
<p>ひとつの資料で複数の型番の商用化確認資料として使用する場合は、該当の型番全てにマークをする</p>					
冷房能力 (kW)	28.0	45.0	71.0	85.0	
暖房能力 (kW)	31.5	50.0	80.0	95.0	
APF _p 期間成績係数	1.59	1.87	2.08	2.01	
法定冷凍トン (RT)	3.15	4.86	7.25	9.56	

(注1) 上記の試験はJISB8627:2015条件にて運転したものです
(注2) APF_pはJISB8627:2015条件により算出された値です



シリーズ史上最高の
環境性能・低環境負荷

αシリーズ

マークは蛍光ペン等、手書き可

αシリーズ

		タイプ			
容量	280	450	710	850	
相当馬力	<u>10</u>				
標準仕様	<u>A-280α</u>	A-450α	A-710α	A-850α	
塩害仕様	A-280β	A-450β	<u>A-710β</u>	<u>A-850β</u>	
特別仕様	A-280γ	A-450γ	A-710γ	A-850γ	
冷房能力 (kW)	28.0	45.0			
暖房能力 (kW)	31.5	50.0	80.0	95.0	
APFp 期間成績係数	<u>1.59</u>	1.87	<u>2.08</u>	<u>2.01</u>	
法定冷凍トン (RT)	3.15	4.86	7.25	9.56	

該当のクラスにマーク

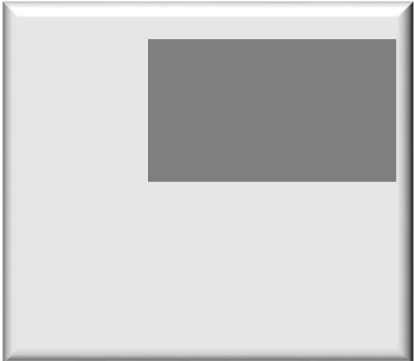
該当する型番にマーク
(プラットフォームに記入されている型番と完全に一致しない場合、性能確認資料として認められない)

ひとつの資料で複数の型番の商用化および性能の確認資料として使用する場合は、対象の型番・性能全てにマークをする(ただし、型番と性能の紐づけがわかるように記載する)

該当の性能にマーク

該当の計算・試験条件にマーク
※L2-Tech水準表と同一の条件が記載されていない場合(年度も含む)、別紙2にて誓約を行う必要あり

(注1) 上記の試験はJISB8627:2015条件にて運転したものです
(注2) APFpはJISB8627:2015条件により算出された値です



2017年6月1日

デロイトトーマツ
コンサルティング合同会社

マークは蛍光ペン等、
手書き可

品質管理課 課長
丸ノ内太郎

品質管理担当者等

試験結果報告書

試験日	2016年6月1日
製品名	αシリーズ
型番	A-PR100

該当する型番にマーク
(プラットフォームに記入されている型
番と完全に一致しない場合、性能確
認資料として認められない)

試験項目	単位	設計仕様	測定値	適用規格
冷水 入口温度	°C	15.0	15.1	JISB8622 :2009
冷水 出口温度	°C	7.0	7.2	
冷水流量	L/min	630	631	
冷水 圧力損失	kPa	60.0	60.2	
冷却水 入口温度	°C	32.0	32	
冷却水 出口温度	°C	40.0	40.1	
冷却水 流量	L/min	1,080	1,079	
冷却水 圧力損失	kPa	60.0	59.9	
加熱源 消費量	kW	270	270	
冷凍能力	kW	352	352 (100RT)	
COP 成績係数	-	1.36	1.36	

該当のクラスが
分かる箇所に
マーク
※単位はL2-Tech
水準表に揃えた
ものを記載

該当の
性能にマーク

該当の計算・試験条件が分
かる箇所にマーク
※L2-Tech水準表と同一の条
件が記載されていない場合
(年度も含む)、別紙2にて誓
約を行う必要あり

※COPの算出方法は、JISB8622:2009による

αシリーズ

マークは蛍光ペン
等、手書き可

シリーズ史上最高の
環境性能・低環境負荷

αシリーズ

原理・しくみの説明
部分にマーク

αシリーズとは、、、
室外機の圧縮機をガスエンジンで駆動し、ヒートポンプ運転によって冷暖房を行う空調システムであり、中でも本製品はシリーズ最高水準の環境性能・低環境負荷を実現した、次世代型のガスヒートポンプである

GHP

